

2. 回路に流れる電流

写し用

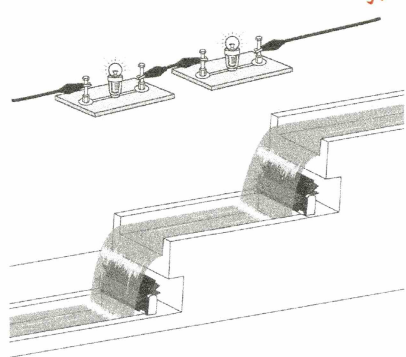
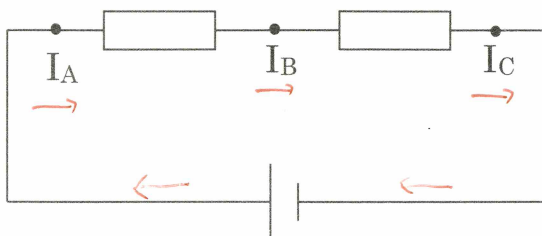
- ・ **電流** ...電気の流れること。記号 I で表される。(Intensity の頭文字)

単位 A (アンペア), mA (ミリアンペア) を用いる。(1A = 1000 mA)

- ・電流の流れる向きは $+$ 極から $-$ 極と決められている。

- ・電源の+から出た電流の大きさと、一極に流れ込む電流の大きさは **等しい**。

<直列回路の電流>

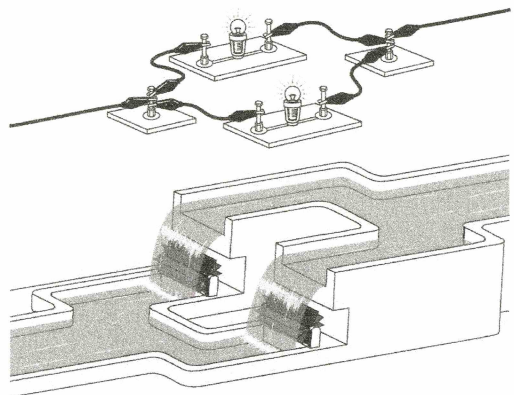
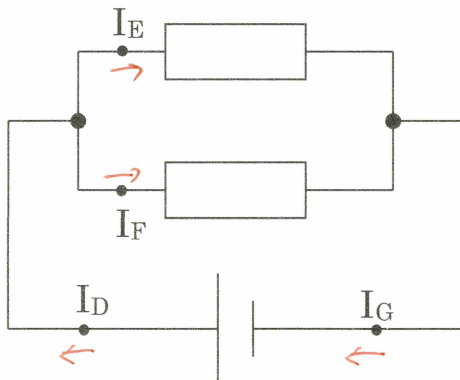


公式①

$$I_A = I_B = I_C$$

- ・直列回路の電流はどこでも **同じ大きさ** である。

<並列回路の電流>



公式②

$$I_D = I_E + I_F = I_G$$

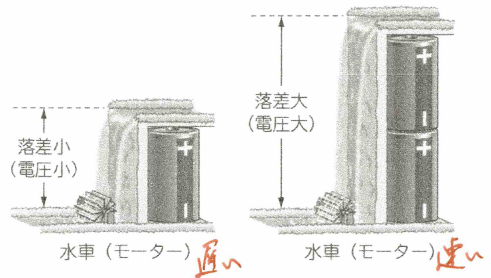
- ・並列回路の全体の電流は **枝分かれした部分の和** である。

3. 回路に加わる電圧

・ **電圧** …電流を流そうとする力の大きさを表す量

記号 **V** で表される。

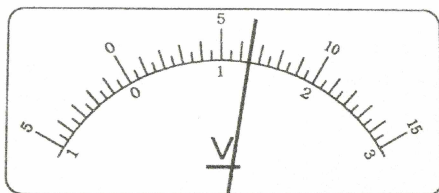
単位 **V** (**ボルト**) を用いる。



<電圧計の使い方>

- ①電圧計は測るところに **並列** につなぐ。(部品をまたぐように！)
 - ②+端子は電源の+極側に、-端子は電源の一極側につなぐ。
 - ③-端子は電圧の大きさが予想できないときは、まず **300V** の端子につなぎ、針の振れが小さければ、15V, 3Vの順に変える。(**大** → **小** の順)
- ※つないだ-端子によって目盛りの読み方が変わることにも注意する。

目盛りが左図の場合



300Vのとき → **130 V**

15Vのとき → **6.50 V**
(最小目盛りが0.5V)

3Vのとき → **1.30 V**

